

◆前の車に何が起こるか？ 車間距離を十分に！◆

”吹雪”で、路面は圧雪状態

単独事故を避けようと急停止の観光バスに、別の観光バスが追突
外国人客ら14人搬送

2015年12月28日(月)19時35分

八雲町の道央自動車道で28日、事故を避けようと急停止した観光バスに別の観光バスが追突する事故があり、外国人旅行客ら14人がケガをした。28日午前11時半過ぎ、前方で起きた単独事故を避けようと急停止した観光バスに、後ろを走っていた別の観光バスがブレーキが間に合わず追突した。事故当時は吹雪で、路面は圧雪状態だった。

車間距離を十分に！ 滑って、追突を未然に防止

スピード落として、しっかり安全確認！

2時間ごとに、15分休憩！

バック時は 降りて確認 乗っても確認

追突事故の多くが、低速追従時の安心感と油断からくる、車間距離不足と注意力不足

◆スリップ事故 注意！◆

峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意

大型スーパー付近、高齢歩行者の”危険横断”に注意！

”1人で作業” 荷台からの”転落”、”はさまれ”注意

交差点 「右左確認／よ～し！」

～子供たちが、冬休みに入りました～

◆路側帯に停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から◆
◆渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれない◆

雪が降り、視界が悪かった

前の安全をよく確かめていなかった

交差点 横断歩道の72歳女性はねられ死亡

(2015年12月28日 12時18分)

27日午後0時15分ごろ、富山県の国道の交差点で、横断歩道を渡っていた近くに住む、無職の女性(72)が右から来た乗用車にはねられました。女性は病院に運ばれましたが死亡しました。警察によりますと、事故当時、現場は雪が降り、視界が悪かったということです。警察は乗用車を運転していた57歳の男性が前の安全をよく確かめていなかったとみて、事故の原因を詳しく調べています。

信号待ち車に追突、路線バスなど3台絡む玉突き事故

2015年12月19日(土)8時29分

18日午後6時ごろ、福島県の国道で、乗用車と軽自動車、路線バスの計3台が絡む玉突き事故があった。軽自動車を運転していた男性(77)が首に軽いけがをした。警察によると、会社員男性(29)の乗用車が、前方で信号待ちのため停止していた軽自動車に追突。その弾みで軽自動車が前方のバスに衝突したという。バスには男性運転手(42)のほか乗客2人が乗車していたが、けがはなかった。

「近くだから大丈夫？」

消防署員 飲酒運転で停職4カ月

2015.12.28 13:11

28日、飲酒運転したとして市の消防署の男性署員(40)を停職4カ月の懲戒処分とした。署員は8月6日夜、岐阜県の飲食店で夕食を取った際にビールなどを飲んだにもかかわらず、車で帰宅しようとし、飲酒運転の取り締まりを受けた。県警が道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで書類送検。内部調査に「近くだから大丈夫という安易な気持ちだった」と話している。市長は「市民の信頼を損ね、おわびする。法令順守を徹底し信頼回復に努める」とコメントした。

酒気帯び運転の公務員、懲戒免職、「うそ」の報告も

2015.12.27 07:10

熊本県は25日、酒気帯び運転をしたとして公務員の男性(36)を懲戒免職にした。県によると男性は9月、熊本市内で飲酒し、県警の検問で道交法違反(酒気帯び運転)容疑で摘発され、罰金30万円の略式命令を受けた。摘発後も県に飲酒量を少なく申告し、「代行を呼ぼうとした」と嘘の報告をした。